

神奈川県神奈川区神之木地区センター 令和3年度事業計画

1 施設の概要

施設名	横浜市神之木地区センター
所在地	神奈川区神之木町7-1
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上5階 地上3階から4階部分の各一部を専有
敷地・延床面積	専有面積 1,965 m ²
開館日	平成4年11月25日

2 指定管理者

法人名	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
所在地	横浜市神奈川区幸ヶ谷4番地
代表者	関口 力
設立年月日	平成17年5月9日
指定期間	平成28年4月1日から令和4年3月31日まで

3 人員配置

項目	人数	備考
館長	1	
副館長	2	
コミュニティスタッフ	12	

4 事業計画

(1) 開館日数

345日

(2) 自主事業実施内容

指定管理者「指定申請書」のとおり

※ 事業の詳細は別紙参照

(3) 施設設備の維持管理

横浜市神之木地区センター指定管理者仕様書および指定管理者（指定申請書）に準じて行い、一部委託により実施する。

(4) その他

「横浜市神之木地区センターの管理に関する基本協定書」に沿って実施する。

令和3年度 自主事業計画書

施設名 神之木地区センター

No.	募集対象	事業名 (教室名)	開催期間及び回数		参加人員		自主事業経費			一人当たり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
			開催期間	回数	募集人数	延参加人数	委託料 支出総額	参加者 負担総額	総経費	徴収 有無	参加費	1回 1講師当り	1教室 講師謝金額	
1	親子	おはなしのとびら	通年	5	30	150	20,000	0	20,000	無	0	2,000	20,000	
2	親子	親子でワッと遊ぼう	5・8・11・2月	4	15	60	26,000	6,000	32,000	有	100	2,000	32,000	
3	親子	コアラびくす	毎月3回	24	13	312	32,800	187,200	220,000	有	600	8,352	200,448	
4	親子	かみのきママの輪づくり(パン)	10月	1	4	4	15,500	2,800	18,300	有	700	6,682	6,682	
5	親子	かみのきママの輪づくり(コアラとランチ)	9月	1	8	8	13,200	4,800	18,000	有	600	5,568	5,568	
6	親子	かみのきママの輪づくり(小物づくり)	12月	1	20	20	0	10,000	10,000	有	500	0	0	
7	親子	おやこプレバレエ	通年	24	5	120	-68,000	168,000	100,000	有	700	4,000	96,000	
8	親子	託児事業	通年	1	5	5	17,500	2,500	20,000	有	500	2,000	10,000	
9	小学生	こどもサイエンス	7月・8月・12月	3	10	30	4,000	36,000	40,000	有	1,200	6,682	33,410	共催:NPO法人シニアSOHO横浜・神奈川
10	小学生	親子こどもクッキング	7月・12月・3月	3	8	24	9,000	36,000	45,000	有	1,500	6,682	20,046	
11	小学生	夏休みの宿題応援プロジェクト	7・8月	1	40	40	10,000	20,000	30,000	有	500	0	0	
12	幼稚園	キッズプレバレエ 幼稚園クラス	通年	40	6	240	-8,000	168,000	160,000	有	700	4,000	160,000	
13	小学生	キッズプレバレエ 小学生クラス	通年	40	6	240	-8,000	168,000	160,000	有	700	4,000	160,000	
14	成人	トワイライトヨガ	通年	42	20	840	-138,000	588,000	450,000	有	700	9,466	397,572	
15	成人	バレエストレッチ	通年	40	6	240	12,000	168,000	180,000	有	700	3,500	140,000	
16	成人	ダンスパーティin神之木	10月	1	100	100	-5,000	50,000	45,000	有	500	5,568	11,568	
17	成人	季節のキッチン	10・12・3月	3	8	24	14,000	36,000	50,000	有	1,500	6,682	20,046	
18	成人	パパのイクメンクラブ(肉まん)	12月	1	8	8	4,000	8,000	12,000	有	1,000	6,682	6,682	
19	一般	ナザレ工房バザー応援	未定	1	100	100	50,000	25,000	75,000	有	500	0	0	地域ケアプラザ・ナザレ工房共催 一部有料
20	一般	地域ふれあい交流会(3館合同)	11月	1	1,500	1,500	100,000	0	100,000	無	0	0	0	地域ケアプラザ・ナザレ工房共催
21	一般	0602イベント	6月	1	100	100	50,000	25,000	75,000	有	500	0	0	法人所管施設合同企画
22	一般	クリスマスイベント	12月	1	200	200	80,000	0	80,000	無	0	0	0	地域ケアプラザ・ナザレ工房共催
23	一般	神之木ギャラリー	通年	1	100	100	5,000	0	5,000	無	0	0	0	
24	一般	七福館めぐり	3月	1	150	150	30,000	0	30,000	無	0	0	0	法人所管施設合同企画
25	一般	部活応援企画(小中学校)	11月	1	80	80	50,000	0	50,000	無	0	0	0	
26	成人	おりがみ教室	月1回	12	20	240	30,000	120,000	150,000	有	500	3,361	40,332	
27	成人	オリンピック企画	7・8月	2	100	100	30,000	0	30,000	無				
28	成人	サークル体験	8・2月	2	30	60	20,000	30,000	50,000	有	500	0	0	
29	一般	包丁Dr.がやってくる	12月	1	30	30	-3,000	15,000	12,000	有	500	0	0	
30	一般	おもちゃの病院	8月	1	15	15	7,000	0	7,000	無	0	5,568	5,568	
合 計				260	2,737	5,140	400,000	1,874,300	2,274,300				1,365,922	

令和3年度 「神之木地区センター」 収支予算書兼決算書 (R3.4.1~R4.3.31)

収入の部

(税込、単位：円)

Table with 7 columns: 科目, 当初予算額 (A), 補正額 (B), 予算現額 (C=A+B), 決算額 (D), 差引 (C-D), 説明. Rows include 指定管理料, 利用料金収入, 自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入, 自主事業収入, 雑入, 印刷代, 自動販売機手数料, 駐車場利用料収入, その他, and 収入合計.

支出の部

Table with 7 columns: 科目, 当初予算額 (A), 補正額 (B), 予算現額 (C=A+B), 決算額 (D), 差引 (C-D), 説明. Rows include 人件費, 事務費, 事業費, 管理費, 公租公課, 事務経費, and 支出合計. Includes sub-categories like 給与・賞金, 社会保険料, 通勤手当, 健康診断費, 勤労者福祉共済掛金, 退職給付引当金繰入額, 旅費, 消耗品費, 会議贈い費, 印刷製本費, 通信費, 使用料及び賃借料, 横浜市への支払分, その他, 備品購入費, 図書購入費, 施設賠償責任保険, 職員等研修費, 振込手数料, リース料, 手数料, 地域協力費, 光熱水費, 電気料金, ガス料金, 水道料金, 清掃費, 修繕費, 機械警備費, 設備保全費, 空調衛生設備保守, 消防設備保守, 電気設備保守, 害虫駆除清掃保守, 駐車場設備保全費, その他保全費, 共益費, 事業所税, 消費税, 印紙税, その他, 本部分, 当該施設分, and 二一対応費.

Summary table with 7 columns: 科目, 当初予算額 (A), 補正額 (B), 予算現額 (C=A+B), 決算額 (D), 差引 (C-D), 説明. Rows include 自主事業費収入, 自主事業費支出, 自主事業収支, 管理許可・目的外使用許可収入, 管理許可・目的外使用許可支出, and 管理許可・目的外使用許可収支.

目標設定・自己評価合体版

令和3年度神之木地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2) イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>地域特性や地域ニーズを踏まえた地域連携と自主事業 (自主事業については(5)参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・併設3施設協力関係の強化 ・地域や学校の行事への参加および協力 ・町内会・自治会や社会福祉協議会主催の事業への協力 ・地域ニーズに合わせた活動(子育て支援、子どもの居場所づくり、かみのき塾など)への協力 ・障がい者団体への支援 ・保護司会の活動支援 			
	<p>(2) ウ 公の施設としての管理</p> <p>① 安全・安心で快適な空間の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の保護と人権に配慮した運営 ・設備の適切な維持・管理(定期点検、日常清掃など) ・事故防止措置(1日3回の館内見回り、救命救急法AEDなど) ・併設3施設合同で避難訓練の実施(年2回) 			
	<p>① 公平・公正な管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ収束の条件で2ヶ月前仮予約制度の継続実施 ・利用の多いホームページによる情報提供の強化 ・利用案内の多国語化(英語、韓国語) 			

	<p>(4) エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケート（目的を絞って実施）：1回／年 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・センター委員会&利用者会議：2回／年 			
	<p>(4) オ 利用者サービス向上の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業枠の空き時間を利用者に開放する 			
	<p>コロナ収束後の H30.2 月より開始しているサービスの再開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金の法人所管地区センターで相互収受 ・借りた図書の他の施設（法人所管）での返却可 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・台風や工事等のイレギュラーな情報を早く確実に提供する手段の検討 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・持込みパソコン席（電源・Wi-Fi 使用可）の増設検討 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者用 Wi-Fi の部屋&ロビーでの無料開放 Wi-Fi 利用可能な部屋を増やす 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・HP に掲載の団体情報の見直し ・団体の会員募集を後押しするイベントを企画して実施する 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・図書の貸出し冊数、期間のフレキシブルな運用の継続 ・図書コーナーの配架区分などの見直し ・紙芝居コーナーの充実 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化の進んだ備品が多く、老朽化のひどいものから順次更新していく 		。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・Web 予約システムの導入 			

業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館長1名、副館長2名、スタッフ12名、合計15名 ・常時、館長又は副館長1名とスタッフ2名 計3名の勤務 			
	<p>(3) ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3館合同避難訓練2回/年 ・緊急時における3館による人的協力体制の構築 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点防災訓練への参加：1回/年 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ノロウイルスなどによる感染防止のための「かんたん汚物処理キット」の使用訓練：1回/年 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の小中学校とインフルエンザ等の情報を共有 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・帰宅困難者向けの備蓄 飲料水(500ml入りボトル 360本) 飲料水以外の水 576本、アルミブランケット 70枚 簡易担架用Tシャツ 20枚を備蓄(水 500ml 360本 アルミブランケット 70枚) 			
<p>(4) イ 利用促進策</p> <p>With コロナにおける利用促進策としては十分に安全・安心と評価される対策の実施を第一とする</p> <p>その上でサークル活動の支援や利用特典制度を導入する</p> <p>(a)積極的にサークル活動を支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サークルの会員募集につながる事業の実施 ・団体利用枠の効率的利用のため、自主事業で押さえた枠の空き時間の有効利用を可能にする <p>(b)利用特典制度を試験的に導入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日利用の特典として、利用申請を受け付けた時点で利用可能時間が4時間を切っている場合は残り時間分に料金を割り引く受付時間割りを導入する ・仕事帰りに利用しやすくするために、利用日前日から夜間のみ19時からの2時間利用を可能にする 				

	<p>(4) キ 本市重要施策に対する取組</p> <p>① 情報公開 利用者会議資料、アンケート結果などを館内で公開する</p>			
	<p>② 人権尊重 職員への人権研修の実施、バリアフリー化の実施</p>			
	<p>③ 環境への配慮：ヨコハマ3R夢プラン推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙ごみの削減を重点的に行う ・図書寄贈を積極的に受入れと図書リサイクルを推進する 			
	<p>④ 男女参画型社会の実現：自主事業で実施</p>			
	<p>⑤ 消耗品の購入、修繕工事等で市内中・小企業優先</p>			
	<p>⑥ 「安全なまちづくり」、「地域力やつながりをはぐくむまちづくり」 地域の居場所「ほっか・ほか」、「横浜子育てサポートシステム」 「保護司の活動」への協力</p>			
	<p>(4) ク アイデア提案を募った項目（該当施設）・・・該当なし</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>—</p>
	<p>(5) 自主事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施予定講座数:32 講座 ・参加予定人数:5,000 人 ・自主事業の開催により、既存サークルの活動を阻害しないように1 枠を自主事業とサークルで分け合う試みを行う ・3施設の併設館の強みを活かすため、地域コミュニティの醸成は3 施設が協力して行う事業を増やす 			
	<p>(6) 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間利用者数 目標値 100,000 人 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・年間稼働率 目標値 60.0% 前年 0.5 ポイント増 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・年間図書貸出冊数 目標値 15,000 冊 前年 0 冊増 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・業者による設備の保守点検の定期的実施 (電気設備・空調設備・エレベーター・自動ドア・消防設備等) 			
	<p>施設の維持管理・年間定期点検の結果、高額修理が想定される場合は、速やかに技術相談票を横浜市に提出し対応について相談する</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市への施設点検表(設備の状況)の提出:年1回 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・定期清掃(1回/月)、日常清掃(毎日) ・館内巡視点検(1日3回)、プレイルームの玩具の消毒、救急箱の確認(1回/月)、樹木の剪定(2回/年) 			
職員育成	<p>事業計画書</p> <p>(3) イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p>			-
	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人情報保護の体制 「種類の保存マニュアル」での管理限 個人情報を含む資料の施錠管理 個人情報保護の研修(年1回以上) PCのパスワードの3か月毎の更新 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修計画 <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習研修、指定管理者講習会、自主事業企画等 :年1回ないし随時(館長、副館長) ・接遇、救命救急、AED取扱、人権、個人情報保護、認知症サポーター養成等:年1回ないし随時(全職員) ・館長会議:年3回(館長) ・副館長会議:年4回(副館長) ・スタッフミーティング:年6回(全職員) 			

財務	<p>事業計画書</p> <p>(7) イ 増収策</p> <p>新型コロナの影響を考慮しない目標として</p> <p>① 利用料金収入：目標値：730万円</p> <p>② 自主事業収入：目標値：187万円</p> <p> 雑収入：目標値：128万円</p>			
	<p>(7) ウ 支出計画</p> <p>① スケールメリットを生かす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備維持管理業務委託業者の一括契約 ・施設間の備品の貸し借り ・法人全体で業者と契約し複数施設の粗大ゴミの一括処理、 利用申請書などの一括発注 <p>② よこはま3R 夢推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの持ち帰り、 ・図書・玩具などの積極受入 <p>③ 節約運動</p> <p> 裏紙利用、封筒の再利用、職員による備品の軽微な修繕</p> <p> 職員による駐車場の草抜き など</p> <p>④ 省エネ活動</p> <p> きめこまかな消灯・温度管理など</p>			
	<p>(4) カ ニーズ対応費の使途（地区センターのみ）</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策費用を優先的に使用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共用部照明器具のLED化 <p>不点灯箇所について順番に交換していく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した備品の更新 ・Wi-Fi 使用可能箇所の拡大 ・常備図書の拡充 			

その他 (上記4 つの視点 以外の項 目があれ ば追記)	特になし。			
利用者等 の意見	利用者等の意見の把握方法 ・窓口へのご意見、意見箱、利用者アンケート、自主事業アンケート 利用者会議、センター委員会、E-mail、図書リクエストなどの 主な意見、要望			

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載